

## [報告事項]

### 1. 会務報告

全国保健所長会活動（平成20年度）

月	日	活動状況
4月	23日	北海道地域ブロック総会
	25日	東京地域ブロック総会
	〃	特別区部会総会
	26日	第1回健康危機管理に関する委員会
5月	13日	第1回理事会
	〃	第1回総務・渉外・学術・研修 担当理事会
	20日	近畿地域ブロック総会
	29日	東北地域ブロック総会
6月		
7月	10日	九州地域ブロック総会
	16日	「平成21年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を提出
	17日	第1回地域保健の充実強化に関する委員会
	18日	関東甲信静地域ブロック総会
	25日	東海北陸地域ブロック総会
8月	5、6日	第65回 指定都市部会総会
	25日	第2回健康危機管理に関する委員会
	26日	第2回理事会
	〃	第2回総務・研修 担当理事会
9月	11日	中国・四国地域ブロック総会
10月	30日	政令市部会総会
11月	4日	第65回総会

## 全国保健所長会 役員名簿

会 長 澁 谷 いづみ (愛知県・半田)	監 事 野 尻 孝 子 (和歌山県・御坊)
副会長 荒 田 吉 彦 (北海道・旭川市) 総務	” 井 口 ち よ (特別区・江東区)
” 佐々木 隆一郎 (長野県・飯田) 学術・研修	” 遠 藤 幸 男 (福島県・県南)
” 南 部 由美子 (福岡市・東) 渉外・広報	
” 平 野 彰 一 (福岡県・久留米) *	(H20.11.4現在)

	理 事			理 事	担 当
北海道 1	廣田 洋子 (北海道・岩見沢)	/	/	廣田 洋子 宮川 隆美	総務 渉外
東北 2	宮川 隆美 (青森県・八戸)	永井 伸彦 (秋田県・横手)	/	永井 伸彦 藤枝 隆	総務 学術
関東 甲信静 3	藤枝 隆 (茨城県・水戸)	原 繁 (埼玉・東松山)	岡部 英男 (神奈川県・厚木)	原 繁 岡部 英男	渉外 学術
東京 1	佐藤 恭信 (東京都・島しょ)	/	/	佐藤 恭信 小林 徹治	研修 研修
東海 北陸 2	小林 徹治 (福井県・二州)	服部 悟 (愛知県・豊川)	/	服部 悟 山田 全啓	渉外 研修
近畿 2	山田 全啓 (奈良県・郡山)	和田 行雄 (京都府・山城北)	/	和田 行雄 上村 輝夫	学術 研修
中・四国 2	上村 輝夫 (山口県・山口環境)	田上 豊資 (高知県・中央東福祉)	/	田上 豊資 土居 浩	広報 総務
九州 2	土居 浩 (長崎県・県南)	古川 次男 (佐賀県・中部)	/	古川 次男 櫻井 令子	総務 学術
指定都市 2	櫻井 令子 (名古屋市・中村)	大熊 恒郎 (仙台市・青葉)	/	大熊 恒郎 伊地智昭浩	総務 渉外
政令市 2	伊地智昭浩 (兵庫県・姫路市)	大森 治郎 (神奈川県・横須賀市)	/	大森 治郎 中西 好子	総務 総務
特別区 1	中西 好子 (特別区・練馬区)	/	/	中西 好子 (指名) 山中 朋子	学術
指名理事 5	山中 朋子 (青森・弘前)	岸本 益実 (広島県・備北地域)	柳 尚夫 (大阪府・四條畷)	岸本 益実 柳 尚夫 高橋 郁美 大井 照	広報 渉外 広報 研修
				高橋 郁美 (特別区・台東区)	大井 照 (特別区・千代田)

注1) \*平成20年度総会まで

注2) 理事の(指名)は会長指名、無印は地域ブロック及び部会選出の理事

注3) 担当の 印は常務理事、 印は副常務理事

担当理事会	総務担当	渉外担当	学術担当
顧問	荒田 吉彦（北海道旭川市）	南部 由美子（福岡市東）	佐々木隆一郎（長野県飯田）
常務理事	土居 浩（長崎県県央）	伊地智昭浩（兵庫県姫路市）	山中 朋子（青森県弘前）
副常務理事	永井 伸彦（秋田県横手）	服部 悟（愛知県豊川）	櫻井 令子（名古屋市中村）
	廣田 洋子（北海道岩見沢）	柳 尚夫（大阪府四條畷）	藤枝 隆（茨城県水戸）
	古川 次男（佐賀県中部）	原 繁（埼玉県東松山）	岡部 英男（神奈川県厚木）
	大森 治郎（神奈川県横須賀市）	宮川 隆美（青森県八戸）	和田 行雄（京都府山城北）
	大熊 恒郎（仙台市青葉）		
	中西 好子（東京都練馬区）		

担当理事会	研修担当	広報担当
顧問	佐々木隆一郎（長野県飯田）	南部由美子（福岡市東）
常務理事	大井 照（東京都千代田区）	岸本 益実（広島県備北地域）
副常務理事	佐藤 恭信（東京都島しょ）	田上 豊資（高知県中央東福祉）
	小林 徹治（福井県二州）	高橋 郁美（東京都台東区）
	山田 全啓（奈良県郡山）	
	上村 輝夫（山口県山口環境）	

## 2. 総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

### 1) 総務担当報告

#### (1) 会員数(保健所数)について

平成19年度 518 平成20年度 517(4月1日現在)

#### (2) 名誉会員の承認について

仁平 将(前青森県八戸保健所長)

野本 親男(元埼玉県川口保健所長)

北野 博子(元奈良県内吉野保健所長)

#### (3) 第54回全国保健所長会長表彰の受賞者について

青木 隆(北海道帯広保健所)他 59名(別添資料参照)

#### (4) 新潟県の所属ブロック変更について

新潟県については平成21年4月1日より現在の東北ブロックから関東甲信静ブロックに所属を変更します。また、それにあわせて関東甲信静ブロックの名称は関東甲信越静ブロックに変更になります。

### 2) 渉外担当報告

#### 1. 国への要望書提出と配布

(ア) 厚生労働省関係部署への訪問と提出(7月16日)

(イ) ホームページ掲載、保健所、都道府県本庁へ配布

#### 2. 国への要望に対する検証資料の作成

ホームページ掲載予定

(ア) 平成20年度厚生労働省予算案の主要事項による予算案の変化の検証案

(イ) 国の検討会開催、報告書策定などの状況検証案

#### 3. 渉外担当の課題

(ア) 国への要望関連

国への要望書作成方針の検討

国への要望に対する検証方法の検討

(イ) 他の団体との連携・協働方策の検討

保健師長会

1. 連絡会の継続

その他の団体

1. 全国衛生部長会との連携・協働の必要性

(ア) 地域保健法基本指針改正に関して

(イ) 国への要望 など

### 3) 学術担当報告

#### 1. 平成20年度地域保健総合推進事業 関係

全国保健所長会協力事業(追加募集分含む): 11事業決定

地域医療連携体制の構築と評価に関する研究

( 山口県宇部環境保健所：恵上博文 )

地域連携クリティカルパスの普及・推進に関する研究

( 広島県備北地域保健所：岸本益実 )

保健所新型インフルエンザ対策行動計画(案)及び想定事例集作成事業

( 北海道江別保健所：山口 亮 )

医師臨床研修「地域保健・医療」の成果と課題に関する研究

( 旭川市保健所：荒田吉彦 )

医療制度改革における生活習慣病対策に係わる市区型と県型保健所の役割の検討

( 千代田区千代田保健所：大井 照 )

専門性を確保した保健衛生行政の中での市型及び県型保健所のあり方についての検討

( 岡山市保健所：中瀬克己 )

歯科・医科連携による歯周疾患アプローチに関する研究

( 滋賀県高島保健所：瀬戸昌子 )

従来疫学的手法で解明できない事例のための新たな調査手法の検討

( 倉敷市保健所：曾根啓一 )

市町村支援・活用を目指した保健統計の利用に関する検討事業

( 名古屋市東保健所：勝田信行 )

地域健康づくりボランティア組織の育成を目指した事業

( 福島県県南保健所：遠藤幸男 )

保健師活動評価研究

( 倉敷市保健所：曾根啓一 )

国際協力事業 欧米先進国の保健医療事情調査派遣

7月から8月にかけて、募集をしたところ、応募者が5名あり、8月25日に選考会議を開催し、調整のうえ、アメリカ及びイギリスに各々2名を日本公衆衛生協会に推薦した。

## 2. 全国保健所長会への調査協力依頼

地域保健総合推進事業のほか、厚生労働科学研究費補助金事業等の研究代表者等(保健所長会会員あるいは大学等の研究者)からのアンケート調査等の協力依頼は、理事会または学術担当理事が調査内容等の説明を受け、了解の上、会長名で会員への調査協力を依頼することとしている。

地域保健総合推進事業 1件

厚生労働科学研究補助金事業 3件

## 3. 今後の活動予定

(1) 平成20年度地域保健総合推進事業中間報告会(H20.12.1予定)及び発表会(H21.3.3~4:東京都千代田区 都市センターホテル)

(2) 平成21年度募集要綱作成(H20.12月頃)

#### 4) 研修担当報告

##### 1. 第1回研修担当理事会

開催日時：平成20年5月13日(火)10:00~

開催場所：日本公衆衛生協会

研修担当理事：顧問 佐々木 隆一郎 副会長(長野県飯田保健所長)  
常務理事 大井 照(東京都千代田区千代田保健所長)  
理事 佐藤 恭信(東京都島しょ保健所長)  
理事 上村 輝夫(山口県山口環境保健所長)  
理事 山田 全啓(奈良県郡山保健所長)

平成20年度 全国保健所長会研修会の開催について

<申し合わせ事項>

日程：平成21年1月下旬から2月上旬とする。

会場：今回は東京開催とする。

内容：環境問題とりわけ地球温暖化と熱帯地域感染症について、また新型インフルエンザ対策も同時議論する。また、平成20年度、全国8ブロックで開催された「医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会」の総括についても事例報告願う。

##### 2. 第2回研修担当理事会

開催日時：平成20年8月26日 10:00~

開催場所：日本公衆衛生協会

平成20年度 全国保健所長会研修会企画案について

日程：平成21年1月29日(木)30日(金)の2日間、1日目終了後意見交換会

会場：東京都千代田区 いきいきプラザ一番町 カスケードホール

テーマ：地球温暖化と健康

プログラム案：

地域保健の動向(厚生労働省)

地球温暖化

国環境対策(環境省)、地球温暖化と健康(環境研究所)、地球温暖化と感染症(長崎大学熱帯医学研究所)

医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会総括

・全国8ブロックの先駆的事例について3~4題報告いただく

・グループワーク

新型インフルエンザ対策(ガイドラインの見直し、BCP等)

その他(健康寿命、ホスピス、在宅医療等)

プログラムの細部はメールのやり取りで10月中に作成する。

## 5) 広報担当報告

### (1) 全国保健所長会ホームページの作成、管理及び運営に関すること

ホームページアドレス：<http://www.phcd.jp>

契約：OCN ホスティングサービス スタANDARD

使用可能ディスク容量 6 0 0 MB

( 8 月末でのディスク使用量 2 5 0 MB )

データ転送量上限 4 0 GB

( 4 月からのデータ転送量 最高が 5 月の 3 4 GB、最低が 4 月の 2 4 GB )

理事会関連、委員会、研究班報告、会員の活動報告など掲載し、内容の充実を図り、全国保健所長会の活動を周知している。

### (2) 公衆衛生情報誌への掲載に関すること

「保健所長会から皆さんへ」と題し、概ね隔月掲載している。

### 参考：ホームページアクセス数

平成 2 0 年 8 月末 TOP ページのアクセスは 3 6 万件を突破した。全国保健所一覧や、新型インフルエンザ関連、医療制度改革などの特集ページも、非常によく参照されている。

### 3. 委員会報告

#### 1) 地域保健の充実強化に関する委員会

< 委員会構成 > 顧問 荒田吉彦(旭川市) 南部由美子(福岡市東)

委員: 廣田洋子(北海道岩見沢)(委員長) 田上豊資(高知県中央東福祉)(副委員長)  
山中朋子(青森県五所川原) 小谷尚克(福島県南会津) 大橋俊子(栃木県東)  
村主千明(新宿区) 永井恵(豊島区池袋) 東海林文夫(中央区) 吉村伸子(渋谷区)  
大森治郎(横須賀市) 柳 尚夫(大阪府四条畷) 中川昭生(島根県益田)  
宇田英典(鹿児島県鹿屋)

#### 【第1回委員会】

日時:平成20年7月17日13:30~16:45

場所:ホテルルポール麹町(麹町会館)4階 真珠の間

< 報告事項 >

1 第1回理事会(5・13)報告~第65回総会での委員会報告について

2 19年度委員会報告について

・報告書の印刷はしない。「喫煙対策の推進に関する行動宣言」アンケート調査結果は全国保健所長会ホームページに掲載する。(7・26 掲載済み)

・地域保健総合推進事業・医師臨床研修「地域保健・医療」で委員が分担執筆した保健所研修テキストが発刊される予定。

・「保健所の充実強化に関する提言」は12,000部印刷し、保健所に20部ずつ送付したほか県・市・区、全国衛生部長会、全国保健師長会、厚生労働省などに送付した。

3 その他~国民健康・栄養企画解析検討会出席報告

< 協議事項 > 20年度の委員会活動について

1 「地域保健・医療」研修の成果と課題に関する調査

保健所に対するアンケート調査(過去5年間の受け入れ状況、課題と成果の調査)

臨床研修病院に対するアンケート調査 研修医に対する聞き取り調査・研修事例

今年度研修医に対するアンケート調査 可能なら研修医の長期評価調査(追跡調査)

2 「喫煙対策の推進に関する行動宣言」の評価と20年度アンケート

・19年度の調査のまとめは別紙参照。

・20年度も調査を継続するほか、保健所での積極的な取り組みをホームページで紹介する。

3 「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」見直しについて

問題点を委員会で検討し、厚生労働省に提言することになった。いろいろな立場から意見を集めて問題を整理する。

4 その他

「犯罪被害者支援ハンドブック・モデル案作成事業」のアンケート協力について

【第1回委員会以降の会議出席報告】

財団法人理容師美容師試験研修センターの指定講習会企画運営委員会(大橋所長出席)



## 2) 健康危機管理に関する委員会

### 1 委員会が担う役割

1. 地域健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
2. 全国への情報発信
3. 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討

### 2 委員会構成

顧問 佐々木隆一郎（長野県飯田）

委員 岸本 泰子（委員長：島根県県央）、高野 正子（副委員長：大阪府吹田）、山口 亮（北海道江別）、永井 伸彦（秋田県横手）、石田久美子（茨城県つくば）、中島 守（埼玉県加須）、岡部 英男（神奈川県厚木）、佐藤 恭信（東京都島しょ）、松本 一年（愛知県衣浦東部）、横田 昇平（京都府南丹）、中瀬 克己（岡山市）、岸本 益実（広島県備北地域）

### 3 委員会開催状況

第1回委員会：平成20年4月26日 10:30～16:00（新宿ワシントンホテル）

第2回委員会：平成20年8月25日 11:00～16:00（東京厚生年金会館）

### 4 活動状況

#### 1. 第1回、第2回委員会

平成19年度の健康危機管理事例を収集し、保健医療科学院 H-CRISIS に掲載した。

- ・今年度は、特に「麻しん集団発生事例」「化学物質が原因と思われる健康被害事例」「結核に関する事例」「医療安全（医療事故）に関する事例」について報告を求めた。

- ・H-CRISIS への掲載事例と厚生労働省食中毒報告事例を比較検証した。

中国産冷凍ギョウザ食中毒に係る保健所の対応について、課題と方策を検討した。

- ・中国産冷凍ギョウザ食中毒に係る保健所の対応（案）をまとめた。

- ・「健康危機管理体制の評価指標、効果の評価に関する研究」保健所支援班による保健所支援・相談事業がスタートした。

新型インフルエンザに関して、専門家会議、研究班等の状況報告を受け、各都道府県や保健所の取り組みについて情報交換した。

#### 2. その他の活動

「結核医療の基準」に関するパブリックコメントへ意見を提出した。

健康危機管理研修（応用コース）に関する意見・要望をまとめ、保健医療科学院へ提出した。

## [議 事]

第1号議案 平成19年度事業報告(案)及び収入支出決算報告および監査報告(別添資料参照)

第2号議案 平成20年度補正予算(案)について (別添資料参照)

第3号議案 平成21年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について  
(別添資料参照)

第4号議案 その他

## [地域ブロック活動]

### 【北海道地域ブロック】

平成20年度 第1回北海道保健所長会総会

- 1 日時：平成20年 4月23日(水) 13:00～15:00
- 2 場所：北海道庁 赤れんが庁舎 2階1号会議室
- 3 出席状況：道立保健所長23名 中核市保健所長1名 代理出席1名(欠席2名)  
オブザーバー：保健福祉部技監
- 4 議長・副議長選出 議長：名寄保健所長、副議長：富良野保健所長
- 5 議題

#### (1) 報告事項

平成19年度事業報告並びに決算報告について

平成19年度会計監査報告について

、 は特に質問なく了承された

全国保健所長会理事会等の報告について

本年4月より、副会長の一人として北海道から荒田所長(旭川市)が指名された。

北海道保健所長会委員会報告について

保健所あり方検討委員会から「第一次報告」という形で3月25日付けで全員に送付した。  
メールなどで意見を集める。

平成19年度叙勲及び表彰等の受賞状況について

#### (2) 協議事項

平成20年度事業計画(案)及び予算(案)について

基本的に昨年と同様である。平成19年で、「60周年事業費」の部分が、「研修事業費」となっている。状況に応じて使用する。特に意見なく、承認された。

役員改選について

理事は道立保健所より10名および札幌市保健所長、旭川市保健所長とする。

会長・副会長については、選考委員会による選考を行い、会長：廣田所長、副会長：森所長、山本所長、竹居田所長が選出された。監事には山口所長、館所長を選出。

全国保健所長会代議員の選出について

会長、3人の副会長、岩田所長、相田所長、札幌市及び旭川市保健所長と決定。

なお、全国所長会理事は会長が務める。

その他

夜間・休日の緊急時の連絡体制について、副会長から調査票を送っている。

平成20年第1回北海道保健所長会理事会

- 1 日時：平成20年7月28日(月)13:30～16:30
- 2 場所：KKRホテル札幌2階
- 3 出席者：道立保健所理事8名 政令市理事1名
- 4 保健福祉部からの連絡事項

- ・緊急的臨時的医師派遣体制整備事業の現状説明と協力要請

## 5 議事

### (1) 報告事項

全国所長会理事会について

各種表彰の推薦状況について

各委員会からの報告について

イ：保健所あり方検討委員会から会長へ報告書の提出について

ロ：その他；女性健康相談室の開設について

自殺予防行動計画の検討状況

その他

- ・「休日夜間の健康危機管理体制に関する調査」の報告について

合同庁舎の保健所ではダイヤルインから守衛室へ切り替えて電話を受けるところやダイヤルインのシステムの関係で全く対応できないところがある。

対応：それぞれの保健所で検討することとする。総務課の企画調整グループにも課題を提示する。

### (2) 協議事項

各地域からの提案事項について

イ：「常勤医師の派遣に関する非常勤換算について」の扱い（北見）

帯広、岩見沢、北見保健所から疑義紹介している。対応；担当副会長が医務薬務課と調整を行う。

地域保健の課題検討について

イ：新型インフルエンザの行動計画について（十勝）

帯広では医師会から道の対策が進んでいないことを指摘され、連絡会議を開催することになっている。道として対応が必要。対応：保健所長会として健康推進課と協議する。

ロ：看護学校の講師の引き受け状況の調査について

（対応）所長会の調査として実施する。

ハ：北方墓参の同行医師の問題について

参加者の高齢化もあり保健所医師で対応できるのか不安。同行医師の業務自体について再考する必要がある。対応；後藤技監に検討を依頼する。

まず、過去に従事した医師にアンケートを行い、保健所長会として検討する。

その他

イ：北海道の公衆衛生医師の募集について

ロ：医師臨床研修に関する調査依頼について

～理事会終了後、保健福祉部幹部と「新しい支庁の姿（修正案）に基づく組織機構フレームと保健所のあり方」について意見交換を行った。～

## 【東北地域ブロック】

### 1. 第1回理事会

日時：平成20年5月29日（木） 13:30～14:50

場所：盛岡市 エスポワールいわて

#### (1) 「役員改選」について新役員決定

会長	仙台市	青葉保健所	大熊恒郎
副会長	秋田県	横手・湯沢保健所	永井伸彦
全国理事	秋田県	横手・湯沢保健所	永井伸彦
全国理事	青森県	八戸保健所	宮川隆美
監事	岩手県	花巻・北上保健所	小泉 明
監事	山形県	最上保健所	井瀨安雄

#### (2) 全国保健所長会の動向について

永井理事（秋田県 横手・湯沢保健所）

### 2. 総会

日時：平成20年5月29日（木） 15:00～16:10

場所：盛岡市 エスポワールいわて

#### (1) 報告事項 役員改選について

・理事会で決定された役員改選について報告

#### (2) 大熊会長（仙台市 青葉保健所）を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案通り承認された。

##### 議事

平成19年度事業報告、収支決算について

平成20年度事業計画（案）、収支予算（案）について

平成21年度理事会及び総会の開催（案）について

#### (3) 意見交換会 16:30～18:15

##### 「地域医療の確保と保健所のかかわり」

発表1	青森県の医師確保対策と保健所の役割	（青森県 弘前保健所）
発表2	医療連携・医師不足	（宮城県 大崎・栗原保健所）
発表3	地域医療の確保と保健所のかかわり	（秋田県 横手保健所）
発表4	医療連携の構築と保健所のかかわり	（山形県 村山保健所）
発表5	地域医療の確保と保健所のかかわり	（福島県 県南保健所）
発表6	緊急医療体制について	（新潟県 新発田保健所）
発表7	災害時医療連携の構築と保健所の役割	（岩手県 宮古保健所）

### 3. 地域保健研究会

日時：平成20年5月30日（金） 9:00～12:00

場所：盛岡市 エスポワールいわて

#### (1) 講演

「岩手県における特定健診・特定保健指導の取組み」

講師 岩手県環境保健研究センター所長 阿部裕行 氏

(2) シンポジウム

「特定健診・特定保健指導の課題」

シンポジスト	青森県八戸保健所長	宮川隆美 氏
	仙台市若林保健所長	赤井由紀子 氏
	岩手町健康福祉課長	仁昌寺幸子 氏
	東京エレクトロン東北(株)看護師	鎌田久美 氏
	岩手県予防医学協会医療技術部長	川村和子 氏

【関東甲信静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成20年7月18日(金)13:00~14:00

場所：ホテルレイクビュー水戸 飛天の間 (茨城県水戸市)

議長：関東甲信静ブロック会長 藤枝 隆 (茨城県水戸保健所長)

出席者：39名 委任状：46名 総会は成立

議題など：

- 1) 関東甲信静ブロック保健所長会会則の改正について
- 2) 次年度開催県・市について  
次期開催県は栃木県
- 3) 全国保健所長会理事の選任について  
茨城県、栃木県、神奈川県各保健所長会会長
- 4) 情報提供、その他  
医療機関の新設・増床に関する申請・許可の事務処理について  
公衆衛生医師処遇について

2. 研修会

日時：平成20年7月18日(金)14:15~17:30

場所：ホテルレイクビュー水戸 飛天の間 (茨城県水戸市)

出席者：保健所長 40名及び関係者5名

議題など：

- 1) 挨拶 : (財)日本公衆衛生協会 北川定謙理事長
- 2) 趣旨説明：全国保健所長会 佐々木隆一郎副会長
- 3) 講義  
地域保健行政における今日的課題～保健所が担うべき役割  
厚生労働省 清水地域保健室長補佐
- 4) グループ分けによるテーマ別検討会を行い、課題とその方策をまとめた  
地域における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割について  
特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた取組みについて

## 【東京地域ブロック】

( 会員数計 31 人：特別区 23 人、東京都 7 人、八王子市 1 人 )

### 1 . 年次総会

1 ) 日時・会場：平成 20 年 4 月 25 日 東京区政会館

2 ) 出席者：出席 17 人 委任状 12 人

#### 3 ) 議事

- (1) 平成 19 年度事業報告 承認
- (2) 平成 19 年度決算報告 監査報告 承認
- (3) 平成 20 年度事業計画(案) 承認
- (4) 平成 20 年度予算(案) 承認
- (5) 役員選出

会長：赤穂(多摩立川) 副会長：中西(練馬区)

庶務幹事：浦山(中野区) 宮本(町田)

会計：高橋(台東) 友松(多摩府中)

### 2 . 研修会

「新型インフルエンザ対策」講演会

東京保健所長会と東京都総務局総合防災部共催

平成 20 年 4 月 16 日都庁第一本庁舎 5 階 大会議室

講演：「新型インフルエンザ対策の現状と課題」東北大学大学院医学研究所 押谷 仁教授

東京都の新型インフルエンザ対策の概要説明

(i)東京都新型インフルエンザ対策の概要

東京都総務局総合防災部副参事(情報統括担当) 斎藤 實

(ii)東京都新型インフルエンザの保健医療対策の概要

東京都福祉保健局健康安全室感染症危機管理担当部長 月川 由紀子

(iii)水道局新型インフルエンザマニュアルの概要

東京都水道局総務部副参事(調整担当) 細川 善樹

保健所長会あいさつ 特別区保健所長会会長 中西 好子

参加者；(都各局)14局124人 (区)21区103人(市町村)13市33人

(他県保健所)25人(三機関)97人(警25、消53、自8)

(防災機関)20団体42人 計424人

新型インフルエンザ講演会

(i)保健所におけるパンデミック対応訓練と発熱センター運営手引きの作成について

多摩立川保健所長 赤穂 保

(ii)中野区における新型インフルエンザ対策 中野区 浦山 京子

(iii)新型インフルエンザの全庁的対策の進め方 荒川区 金田 麻里子

(iv)品川区発熱センター設置運営訓練 品川区保健センター所長 倉橋 俊至

(v)東京都の医療体制確保について 東京都感染症対策課長 大井 洋

(vi)特別区保健所等の新型インフルエンザ検討 練馬区 中西 好子

参加者 108 人(他県保健所から 8 人参加)

平成 20 年度 地域保健総合推進事業

「地域における医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会」

会場：私学共済 アルカディア市ヶ谷

日時：平成 20 年 8 月 21 日（木）

全体責任者：東京保健所長会会長（多摩立川保健所長） 赤穂 保

企画担当：練馬区保健所長 中西 好子

参加者：27 人（保健所長 12 人、その他保健所職員 15 人）

事務局等：日本公衆衛生協会：北川理事長、廣瀬 省、若井、福永、 全保：澁谷いづみ  
計 31 名

内容		演者/担当
あいさつ	日本公衆衛生協会理事長 北川 定謙、全国保健所長会会長 澁谷 いづみ	
基調講演	地域保健の課題	厚生労働省大臣官房参事官（健康・医政担当）岡本 浩二
講演	特定健診保健指導全国調査からみえるもの	千代田保健所長 大井 照
全体討議	特定健診保健指導と保健所	（コーディネーター 千代田保健所長 大井照）
基調講演	東京都における脳卒中医療連携体制の構築に向けて	東京都福祉保健局医療政策部副参事 櫻井 幸枝
講演	区中央部脳卒中医療連携	台東区保健福祉部参事 井元 浩平
講演	北多摩西部脳卒中医療連携	東京都多摩立川保健所長 赤穂 保
講演	区における医療連携のあり方	練馬区保健所長 中西 好子
全体討議	医療連携における保健所のあり方	（コーディネーター 練馬区保健所長中西好子）
基調講演	これからの医療連携のあり方（まとめ）	東京保健所長会会長 赤穂 保

### 3. 懇親会

日時：平成 20 年 7 月 22 日（火） 午後 7 時より 9 時まで

場所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者：現役保健所長 22 名、退職保健所長 3 名、来賓 9 名 計 34 名

退職者 大倉 慶子（前中央区保健所長） 百済 さち（前多摩小平保健所長）

田中 利次（前足立区東和保健総合センター所長）

山口 鶴子（前板橋区保健所長）欠席

新会員 宮本 真理子（町田保健所長） 深澤 啓治（北区保健所長）

## 【東海北陸地域ブロック】

### 1. 第 1 回役員会

日 時 平成 20 年 5 月 25 日（金）13：30～16：30

場 所 三重県北勢地域地場産業振興センター（じばさん三重） 5 階 小会議室

議 題

- （1）平成 20 年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- （2）平成 20 年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- （3）全国保健所長会理事会の報告について
- （4）地域保健研修について
- （5）その他

### 2. 第 2 回役員会

日 時 平成 20 年 7 月 25 日（金）11：00～11：30

場 所 三重県北勢地域地場産業振興センター（じばさん三重） 5 階 小会議室

議 題

- （1）平成 20 年度東海北陸ブロック保健所長会総会・検討会について



( 2 ) その他

3 . 総 会

日 時 平成 2 0 年 7 月 2 5 日 ( 金 ) 1 1 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

場 所 三重県北勢地域地場産業振興センター ( じばさん三重 ) 5 階 大研修室

議 題

- ( 1 ) 平成 1 9 年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告について
- ( 2 ) 平成 2 0 年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画 ( 案 ) について
- ( 3 ) 平成 2 0 年度東海北陸ブロック保健所長会役員 ( 案 ) について
- ( 4 ) 全国保健所長会理事会の結果について
- ( 5 ) その他

4 . 平成 2 0 年度地域総合保健推進事業「地域における医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会

日 時 平成 2 0 年 7 月 2 5 日 ( 金 ) 1 2 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0

場 所 三重県北勢地域地場産業振興センター ( じばさん三重 ) 5 階 大研修室

内 容

( 1 ) 講演

「地域保健行政における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割」

厚生労働省健康局総務課地域保健室室長補佐 清水 昌毅 氏

( 2 ) テーマ 1 「地域における医療連携の取り組みの推進」

事例提供 1

「福井県における在宅医療の推進について

～在宅医療コーディネート支援モデル事業の取組について

福井県坂井健康福祉センター 医幹 安井 裕子 氏

事例提供 2

「介護サービスと連携した飛騨地方の脳卒中医療連携クリティカルパス」

岐阜県飛騨保健所 所長 小窪 和博 氏

事例提供 3

「脳卒中地域連携パス策定における富山市保健所の取組み」

富山県富山市保健所 所長 黒澤 豊 氏

意見交換 ( ディスカッション )

事例提供、事前レポートを踏まえて参加者でグループ討議

講評

厚生労働省健康局総務課地域保健室室長補佐 清水 昌毅 氏

日本公衆衛生協会 理事 廣瀬 省 氏

( 3 ) テーマ 2 「新型インフルエンザ対策の地域における推進」

講演

「検疫所における新型インフルエンザ対策」

名古屋検疫所 所長 橋本 迪子 氏

意見交換 ( ディスカッション )

事前レポートを踏まえて参加者でグループ討議  
講評  
日本公衆衛生協会 理事 廣瀬 省 氏

## 【近畿地域ブロック】

### 1. 第60回近畿保健所長会総会

日 時：平成20年5月20日（火）10:30～12:30

場 所：シーサイドホテル舞子ピラ神戸

神戸市垂水区東舞子町 18-11

総会内容

#### (1) 表彰

(平成19年5月24日開催の第46回日本公衆衛生学会近畿地方会演題より選考)

学校保健で取り組む花粉症予防対策事業

(滋賀県衛生科学センター)

公衆浴場湯水レジオネラ属菌検査の検水濃縮方法の比較と集菌率向上の検討

(大阪市保健衛生検査所)

喫煙経験と歯周疾患との関連について

喫煙指数 Brinkman Index を用いた分析の研究

(神戸市健康保険組合診療所歯科)

#### (2) 提案議題

・保健所におけるHIV感染症対策の現状と課題

出題者：堺市保健所長 前野敏也

・HIV感染症対策の現状(大阪市エイズ対策基本指針)

出題者：大阪市保健所長 中川正

### 2. 近畿保健所長会60周年事業

日 時：平成20年5月20日（火）13:30～15:30

場 所：シーサイドホテル舞子ピラ神戸

神戸市垂水区東舞子町 18-11

内 容：「これからの保健所活動と保健所長に期待すること」

講師：首都大学東京大学院 都市環境科学研究科

教授 星旦二

### 3. 平成20年度地域における医療連携の推進、特定検診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会

日 時：平成20年11月28日(金)10:00～17:30

場 所：兵庫県医師会館

神戸市中央区磯上通 6丁目 1-4

主 催：財団法人日本公衆衛生協会

内 容

【講演】 「地域保健行政における今日的課題～保健所が担うべき役割～」

厚生労働省大臣官房参事官 岡本浩二

【話題提供1】 「地域連携クリティカルパス構築に保健所が果たす役割」

【グループワーク】

【話題提供2】 「特定検診・特定保健指導の効果的な実施」

【グループワーク】

### 【中国・四国地域ブロック】

#### 1. 平成20年度中四国ブロック保健所長会総会

日 時：平成20年9月11日（木）13：00～13：30

場 所：愛媛県松山市道後姫塚 にぎたつ会館

参加者：30名（会員数65名）

会長挨拶 山口県山口環境保健所長

来賓挨拶 愛媛県保健福祉部長

議題（1）平成19年度事業報告について

（2）平成19年度収支決算について

（3）平成20年度事業計画（案）について

（4）平成20年度収支予算（案）について

以上について、全て承認をされた。

（5）次期開催県挨拶（広島県）

#### 2. 平成20年度保健所長研修（中四国ブロック保健所長会主催）13：45～15：15

日 時：平成20年9月11日（木）（場所：同上）

参加者：約70名（非保健所長を含む）

内 容：講演「新型インフルエンザ対策と保健所の役割について」

講師 東北大学大学院医学系研究科 微生物分野教授 押谷 仁

#### 3. 平成20年度保健所検討会（財法）日本公衆衛生協会主催

1) 日時：平成20年9月11日（木）15：25～17：30（場所：同上）

内容： 講演「地域保健行政における今日的課題～保健所が担うべき役割～」

講師 厚生労働省大臣官房参事官 岡本浩二

講演者との意見交換

話題提供 1 「地域における医療連携推進のために保健所が果たしてきた役割」

話題提供者 山口県宇部環境保健所長 東京都多摩立川保健所長

愛媛県松山保健所長

2) 日時：平成20年9月12日（金）9：00～15：00（場所：同上）

内容： グループワーク 1 話題提供1を討議・発表

話題提供 2 「特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた取り組み」

話題提供者 島根県益田保健所長 広島市東区厚生部医務監東保健センター長  
倉敷市保健所健康づくり課長

グループワーク 2 話題提供 2 を討議・発表

3) 総括 コメント:(財法)日本公衆衛生協会 廣瀬理事、全国保健所長会 澁谷会長

#### 4. 平成20年度中四国ブロック保健所長会理事会

開催予定:日時 平成20年11月27日(木)13:00~15:00

場所 岡山市 サン・ピーチOKAYAMA

#### 【九州地域ブロック】

九州ブロック総会・理事会・研修会等

##### 1. 第1回理事会(佐賀県)

(1) 日時:平成20年7月10日(木)12:00~13:30

(2) 場所:はがくれ荘(佐賀市)

(3) 協議内容

###### 1) 報告事項

九州ブロック会長、副会長、全国理事

- ・19年度と同じ体制であることを報告
- ・九州ブロック役員:土居会長(長崎県)、南部副会長(福岡市)
- ・全国役員:土居理事(会長充て職)、平野理事(福岡県)

各県会長の改選に伴う理事の変更

- ・熊本県 藤田理事、宮崎県 日高理事、鹿児島県 三谷理事、沖縄県仲宗根理事  
監事の就任状況。
- ・任期2年間、同時期の総会開催地の県保健所会長が、当該会員の中から推薦し決定。
- ・20年4月1日から、大分県・佐賀県の1名が監事に就任。

###### 2) 議題

平成19年度事業報告及び決算、監事の監査報告

- ・事業は、理事会(2回、大分県・福岡市)、総会・意見交換会・研修会(佐賀県)を実施計画。

平成20年度事業計画及び予算

- ・事業は、理事会(2回、佐賀県・熊本県)、総会・意見交換会・研修会(佐賀県)を実施計画。

、 のいずれも、原案どおり承認され、総会に諮ることにした。

各県・市の提出議題について

- ・各県、市から提出された議題(11件)を、総会で意見交換していくこと了承。

次期総会および理事会の開催地について

- ・21年度第1回理事会・総会の開催地の決定

開催地宮崎県予定を了承・決定され、総会に諮ることにした。

- ・ 21年度第2回理事会開催地の決定  
開催地沖縄県予定を了承・決定され、総会に諮ることとした。
- ・ 22年度開催地について  
ローテーション表に基づき、開催地を予定（総会等は長崎県、第2回理事会は福岡県）していくことでの了承し、総会に諮ることとした。
- ・ 20年度第2回理事会は、熊本県が当番として平成21年1月に行うことを報告。

## 2. 総会(佐賀県)

(1) 日時：平成20年7月10日(木)14:00～17:30

(2) 場所：はがくれ荘(佐賀市)

(3) 出席者：会員25名、来賓1名、事務局4名 計30名

来賓 佐賀県医師会長

(4) 協議内容

### 1) 報告事項

19年度役員体制の報告

- ・九州ブロック会長、副会長、全国理事
- ・各県会長の改選に伴う理事の変更
- ・監事の就任状況

### 2) 議題

平成19年度事業報告及び決算、監事の監査報告

平成20年度事業計画及び予算

、いずれも理事会での説明と同じ、原案どおり承認された。

各県・市の提出議題について

各県・市が抱える課題・問題点について、11件の議題が提出されており、出席者全員での協議がなされた。

- ・新型インフルエンザ発生に備えた発熱外来、入院病床の確保について(福岡県)
- ・馬刺し喫食後の下痢症状の訴えについて(北九州市)
- ・精神保健福祉法に基づく移送について(佐賀県)
- ・新型インフルエンザに関する保健所の対応マニュアルについて(佐賀県)
- ・高病原性鳥インフルエンザ発生時の健康調査等の体制づくりについて(佐賀県)
- ・偶然見つかったVT1産生の血清型不明の大腸菌?の取扱について(長崎県)
- ・麻しん抗原検査について(長崎県)
- ・新型インフルエンザの医療体制について(大分県)
- ・市町村新型インフルエンザ対応計画について(大分県)
- ・動物愛護行政について(鹿児島県)
- ・職員の倫理規程について(鹿児島県)

次期総会および理事会の開催地について

- ・平成21年度第1回理事会・総会の開催地の決定(宮崎県)
- ・平成21年度第2回理事会開催地の決定(沖縄県)

- ・平成22年度の理事会・総会等の予定（長崎県、福岡県）
- ・平成20年度第2回理事会は（熊本県）

いずれも、理事会での協議どおりに承認された。

### 3. 研修会

- (1) 日時：平成20年7月11日(金) 9:30～11:30
- (2) 場所：はがくれ荘(佐賀市)
- (3) 出席者：155名（保健所長24名、医師会20名、県・市町等職員111名）
- (4) 内容等
  - ・佐賀中部保健福祉事務所長の挨拶
  - ・佐賀市医師会長の挨拶
  - ・講演 厚生労働省大臣官房参事官 岡本 浩二  
「厚生労働行政の最近の動向」

### 4. 意見交換会（10日、総会に引き続き開催）

佐賀県健康福祉本部長、佐賀県医師会会長等の出席があり、総数29名で意見交換会が開催され、各保健所や所長職の抱える問題点について、情報交換を行った。

#### 【指定都市部会】

平成20年8月5日、6日と第65回全国保健所長会指定都市部会総会が福岡市のホテルクリオコートで開催された。17政令指定都市から27名の所長や医務監などの参加があった。総会は下記次第に沿って進行した。

#### 1 開 会

#### 2 あいさつ

指定都市部会会長	福岡市東保健所所長	南 部 由美子
開催市代表	福岡市保健福祉局理事	恒 吉 香保子
来 賓	福岡市医師会会長	宮 崎 良 春

#### 3 全国保健所長会理事の選出

#### 4 出席者自己紹介

#### 5 議 事

##### (1) 議 題

議題1 新型インフルエンザ対策における発熱外来および発熱相談センターの設置について

議題2 地域保健対策の推進に関する基本的な指針について

##### (2) 承り事項一覧

- 1 BCGの個別接種及びポリオ親子同時接種について
- 2 結核対策について
- 3 (1) 特定健診・特定保健指導の進捗状況について
- (2) 特定健診・特定保健指導と健康増進事業の連携について、

並びに、生活習慣病予防における保健所の役割について

- 4 生活習慣病予防のためのポピュレーションアプローチについて
- 5 (1) 措置入院のための診察を行う精神保健指定医の確保について
- (2) 精神障がい者の退院時の医療機関との連携について
- 6 医療機関の開設・経営主体について
- 7 保健所と本庁の関係について
- 8 結核患者の就業制限について

会長が全国保健所長会副会長に就任したため、新たに大熊恒夫所長（仙台市青葉保健所）を理事に選任した。

議題1については、それぞれの都市が発熱外来、発熱相談センターについての設置状況を報告した。多くの都市が発熱相談センターは保健所に設置し、発熱外来は医療機関と交渉地中であったが、市民病院に決まっている都市もあった。また実際の医療圏については隣県と境がなく交通網も入り組んでいるため県単位の対応では非現実的であり国の指導が大きく求められるとの意見も出た。

議題2については、

- ・ 基本指針では、政令市の設置する保健所 おおむね行政区単位に設置されてきたことに配慮しながら・・・・・・となっているが、人口用件など配慮されず、1市1保健所化が進んでいる。行政区単位の保健所設置をもっとはきりかいてほしい。と強い意見が出た。また1保健所になった都市の課題も発言された。
- ・ 基本指針が市型と県型の機能の違いに対応していない。
- ・ 政令市の保健所も主体的に医療計画策定に関与することを明記すべきである。
- ・ 政令市地方衛生研究所の必要性を記してほしい。

など活発に意見、現状の問題点など協議した。

6日は安全な飲料水、上水道の確保ということで福岡市が取り組んでいる海水淡水化施設と食品安全衛生のために明太子工場がどのように取り組んでいるかふくやフーズファクトリーを視察し、みんなで昼食をとって解散した。

#### 【特別区部会】

(会員数 特別区 23人)

##### 1. 年次総会

1) 日時・会場：平成20年4月25日 東京区政会館

2) 出席者：出席11人 委任状11人

##### 3) 議事

(1) 平成19年度事業報告 承認

(2) 平成20年度事業計画(案)承認

(3) 会長選挙 会長：中西(練馬)

(4) 役員選出

ブロック幹事； 大井(千代田) 高橋(台東) 三好(大田) 浦山(中野)

井口(江東)

副会長：浦山（中野区） 会計 高橋（台東）

## 2. 定例会

定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後

5月10日

### 協議事項

特別区保健所等での医師臨床研修の受け入れ調整について

受入事務手引きの一部変更

生活保護を受けている結核患者の公費負担の取扱いについて

従来、生活保護を受けている場合は、国通知により、結核公費負担は生活保護の医療扶助を実施する福祉事務所のある保健所で適応していたが、結核予防法廃止、感染症に統合されたことにより「生活保護を受けているか否かを問わず、居住地（勧告）保健所が所在する都道府県・政令市等が公費負担する」こととなった。都保健所の判断は、居住地の解釈は、民法によるとしている。「居住地の判断は、民法の規定をもってしても困難な場合が多々ある。

特別区新型インフルエンザ対策検討会について（特PIC project）

各区の行動計画、マニュアル等の提供について東京都各種審議会等委員選出

会長賞推薦依頼

6月5日

協議事項；日大歯学部から地域保健研修120名、特別区保健所研修したいという申し入れ

7月10日

連絡事項；特別区新型インフルエンザ対策 リスコミ部会アンケート調査

東京都犯罪被害者支援連絡会の報告

日大歯学部 他大学とのバランス、受入キャパの関係で12名/年とする旨

9月4日

・特別区保健所長会新型インフルエンザ標準行動計画策定状況報告

・全国保健所長会会長表彰について

・平成22年度公衆衛生学会 東京開催について

## 3. 研修会

4月25日新型インフルエンザ講演会 区政会館

(i)保健所におけるパンデミック対応訓練と発熱センター運営手引きの作成について

多摩立川保健所長 赤穂 保

(ii)中野区における新型インフルエンザ対策 中野区 浦山 京子

(iii)新型インフルエンザの全庁的対策の進め方 荒川区 金田 麻里子

(iv)品川区発熱センター設置運営訓練 品川区保健センター所長 倉橋 俊至

(v)東京都の医療体制確保について 東京都感染症対策課長 大井 洋

(vi)特別区保健所等の新型インフルエンザ検討 練馬区 中西 好子

参加者 108人（他県保健所から8人参加）

6月12日新型インフルエンザ講演会 区政会館

厚生労働省 健康局 結核感染症課 関 なおみ



参加者 58名

9月4日新型インフルエンザ講演会「民間企業のBCPについて」 区政会館  
あいさつ及び特別区の取組の現状等について 特別区保健所長会会長 中西 好子  
民間企業のBCPの取組みについて（進行：東京都総合防災部 齋藤 實）

講演

「民間企業の新型インフルエンザ対策を想定したBCP策定の動向と課題」

事業推進継続機構 新型インフルエンザ研究会 会長

野村総合研究所 ネットワーク事業部 グループマネージャー 伊藤 繁

講演 「民間企業の先進的な取組み事例報告」

グラクソ・スミスクライン株式会社 コーポレートチャンネルマーケティング

マネージャー 奥村 由香

報告「保健所長会事業者対策部会の取組みについて」

品川保健所保健サービス課長 吉田 道彦

意見交換（進行：特別区保健所長会会長 中西 好子）

参加者；135人

取材；NHK首都圏ネットワーク、都政新報

#### 4. 研修会（東京ブロック研修と共催）

「地域における医療連携の推進、特定健診・特定保健指導の効果的な実施に向けた保健所検討会」

会場：私学共済 アルカディア市ヶ谷

日時：平成20年8月21日（木）

全体責任者：東京保健所長会会長（多摩立川保健所長） 赤穂 保

企画担当：練馬区保健所長 中西 好子

参加者：27人（保健所長12人、その他保健所職員15人）

#### 【政令市部会】

部会会員

・平成20年9月末現在、中核市39、政令市8市で、保健所は各市1保健所

活動報告

・平成19年度全国保健所長会政令市部会総会

➢ 平成19年10月22日、松山全日空ホテル

➢ 28市28保健所出席

➢ 議題

◇ QFT検査について

◇ MRワクチンに関する国への要望について

◇ 日本脳炎ワクチン等予防接種ワクチンの安定供給に関する国への要望  
について

・平成20年度全国保健所長会政令市部会総会開催予定

➢ 平成20年10月30日、オームタガーデンホテル

➢ 議題予定

◇ 臨床研修医の保健所研修のプログラム作成担当について

◇ あはき法に関する法定外医業類似行為の明確化及び広告制限の緩和にかかる国への  
要望

その他

・部会会員名簿作成